

日持ち性が極めて良いピンク色のカーネーション新品種 「カーネアイノウ1号」

我が国のカーネーション市場は、輸入切り花の占める割合が高まっており、平成24年からは国内流通量の50%を超えています。この状況を打開するため、愛知県農業総合試験場と（国研）農研機構は、平成18年から全国に先がけて日持ち性のよいスプレーカーネーション品種の共同開発に取り組みました。そして、愛知県花き温室園芸組合連合会カーネーション部会の協力を得て現地栽培試験を行い、平成27年に「カーネアイノウ1号」（流通名：ドリーミーブロッサム）を開発し、平成30年に品種登録されましたので、その概要を紹介します。

☆ 技術の概要

1. 日持ち性は一般的な品種の3倍程度と極めて良く、室温25℃の条件下では3週間程度となります。本品種は日持ち性の良さを活かした「日持ち保証販売」にも十分対応できます。
2. 需要が高い“ピンク色”の花色で、ブライダルを始め幅広く利用できます。
3. 温暖地の栽培では多くの品種で秋の1番花の茎が軟弱になりがちですが、本品種は1番花から茎が硬いので、愛知県では10月から5月までの出荷が可能になり、年内収量が多くなります。
4. 茎の伸長性がよく、秀品率も高くなります。



図 カーネアイノウ1号（流通名：ドリーミーブロッサム）

☆ 活用面での留意点

1. スプレーカーネーションとは、1茎に5~6輪の花を咲かせるタイプのカーネーションです。フラワーアレンジメント、贈答用の花束などによく利用されます。
2. 「日持ち保証販売」とは、販売店が消費者に切り花の日持ちを一定の日数保証して販売するもので、一部の小売店や量販店で始まっています。
3. 詳しいことは、愛知県農業総合試験場 園芸研究部 花き研究室 (TEL:0561-62-0085 内線541) までお問い合わせください